



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	11-7028-1	版	11.02
発行日	2024/01/16	前発行日	2022/12/15

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M (TM) 504 ワイブパッド

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

呼吸器系保護マスクのクリーニング

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	安全衛生製品技術部
電話番号	0570-011-321

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分2B

水生環境有害性 短期（急性）： 区分1

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

環境

ピクトグラム

**危険有害性情報**

H320	眼刺激
H400	水生生物に非常に強い毒性
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き**安全対策**

P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P391	漏出物を回収すること。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	50 - 70
セルロース	9004-34-6	30 - 50
界面活性剤	68439-46-3	1.0
アルキル（C 12～16）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	< 1.0

4. 応急措置

応急措置**吸入した場合**

新鮮な空気的环境中に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素

二酸化炭素

条件

燃焼中

燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

新鮮な空気ですその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

眼への接触を避ける。 工業用又は業務用。 消費者用用途への販売、使用禁止。 粉じん／煙／ガス／ミスト／

蒸気／スプレーの吸入を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。

保管

特別な貯蔵条件はない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
セルロース	9004-34-6	ACGIH	TWA : 10 mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

適用しない

保護具

眼の保護具

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

化学防護手袋は不要。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体 ウェット状
物理的状态:	不織布
色	白色
臭い	無臭

臭いの閾値	データはない。
pH	5.75 - 6.75 [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	約 100 °C [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
引火点	引火点なし
蒸発速度	0.33 [参照基準: 酢酸ブチル=1] [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
引火性 (固体、ガス)	区分に該当しない。
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	約 2,338.5 Pa [試験条件: 20 °C] [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1 g/ml [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
比重	約 1 [参照基準: 水=1] [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
溶解度	完全に溶解する
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 100 % [詳細: タオレット (ウェットペーパータオル) を除く]
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

**危険有害な分解物
物質****条件**

知見はない。

セクション 5 の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

中程度の眼の刺激： 発赤、腫脹、痛み、流涙、眼のかすみなどの症状。

飲み込んだ場合

物理的閉塞： 腹部痙攣、腹痛、便秘などの症状。 胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション 3 に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
セルロース	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
セルロース	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 5.8 mg/l
セルロース	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
界面活性剤	皮膚	類似化	LD50 > 2,000 mg/kg

		合物	
界面活性剤	吸入－粉塵 /ミスト（4 時間）	類似化 合物	LC50 > 1.6 mg/l
界面活性剤	経口摂取	類似化 合物	LD50 3,488 mg/kg
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウム クロライド	皮膚	ウサギ	LD50 3,413 mg/kg
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウム クロライド	吸入－粉塵 /ミスト（4 時間）	ラット	LC50 0.25 mg/l
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウム クロライド	経口摂取	ラット	LD50 398 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
セルロース	非該当	刺激性なし
界面活性剤	類似化 合物	わずかな刺激
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	ウサギ	腐食性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
セルロース	非該当	刺激性なし
界面活性剤	専門家による判断	中程度の刺激
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
界面活性剤	モルモット	区分に該当しない。
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
界面活性剤	In vitro	変異原性なし
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	In vitro	変異原性なし
アルキル（C 1 2～1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
----	----	-----	---------

アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	経口摂取	ラット	発がん性なし
--------------------------------------	------	-----	--------

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
界面活性剤	皮膚	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	2 世代
界面活性剤	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	2 世代
界面活性剤	皮膚	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	2 世代
アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 48 mg/kg/日	2 世代
アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 30.5 mg/kg/日	2 世代
アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 48 mg/kg/日	2 世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
界面活性剤	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
界面活性剤	皮膚	腎臓および膀胱 心臓 造血器系 肝臓 神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/day	13 週
アルキル（C 1 2 ～ 1 6）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	経口摂取	心臓 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50 mg/kg/day	95 日

誤えん有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本 SDS の 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分1：水生生物に非常に強い毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
セルロース	9004-34-6	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
アルキル（C12～16）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	珪藻	実験	96 時間	ErC50	0.089 mg/l
アルキル（C12～16）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.049 mg/l
アルキル（C12～16）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	アミ	実験	96 時間	LC50	0.092 mg/l
アルキル（C12～16）ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	ニジマス	実験	96 時間	LC50	0.064 mg/l
アルキル（C12～16）	68424-85-1	シープスヘッドミノウ	実験	96 時間	LC50	0.86 mg/l

ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド						
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.0058 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	珪藻	実験	96 時間	NOEC	0.035 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	28 日	NOEC	0.0322 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	0.009 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.00415 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	液状化	実験	3 時間	EC50	7.75 mg/l
アルキル (C 12～16) ジメチルベン ジルアンモニ ウムクロライ ド	68424-85-1	からし菜	実験	16 日	EC50	277 mg/kg (乾燥重 量)
アルキル (C 12～16) ジメチルベン	68424-85-1	シマミミズ	実験	14 日	LC50	7,070 mg/kg (乾燥重 量)

ジルアンモニウムクロライド						
アルキル (C 12～16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	シマミミズ	実験	56 日	NOEC	125 mg/kg (乾燥重量)
アルキル (C 12～16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	土壌微生物	実験	28 日	EC50	130 mg/kg (乾燥重量)
界面活性剤	68439-46-3	ニジマス	類似コンパウンド	96 時間	LC50	5 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	緑藻類	実験	72 時間	EbC50	1.4 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.5 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	ErC10	1.05 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEC	0.107 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	液状化	類似コンパウンド	3 時間	EC50	140 mg/l
界面活性剤	68439-46-3	コムギ	類似コンパウンド	19 日	EC50	>100 mg/kg (乾燥重量)

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
セルロース	9004-34-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アルキル (C 12～16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	95.5 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュトルム試験又は二酸化炭素
アルキル (C 12～16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	実験 加水分解		加水分解性半減期 (pH7)	>1 年 (t 1/2)	EC C.Hydrolysis at pH
界面活性剤	68439-46-3	類似コンパウンド 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	72 CO2発生量/理論CO2発生量%	ISO 14593 生分解性試験法 (ヘッドスペースCO2試験)

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
セルロース	9004-34-6	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アルキル (C 12 ~ 16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	実験 BCF - 魚	35 日	生物濃縮係数	79	
アルキル (C 12 ~ 16) ジメチルベンジルアンモニウムクロライド	68424-85-1	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.75	
界面活性剤	68439-46-3	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	31	Catalogic™
界面活性剤	68439-46-3	類似コンパウンド 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.72	OECD 123、log Kow (オクタノール/水分配係数)、低速攪拌法

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 3082 環境有害物質（液体）

輸送分類（IMO）：9 その他の有害性物質

輸送分類（IATA）：9 その他の有害性物質

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

船舶安全法、航空法：有害性物質

海洋汚染防止法：環境有害物質

化管法：第1種指定化学物質

主な法規制物質

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
界面活性剤	アルファーアルキルーオメガーヒドロキシポリ（オキシエチレン）（アルキル基の炭素数が9から11までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が1,000未満のものに限る。）	580	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション3：成分表 情報修正.

セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.

セクション11：急性毒性の表 情報修正.

セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.

セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.

セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.

セクション15：化管法の表 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。